

洲本地区だより No.69

洋友会洲本地区(事務所)
平成25年5月30日
TEL&FAX 0799-23-9702
yoyu-smt@sumoto.gr.jp
発行責任者 原下 正信

4月19日に地区総会を開催し、平成25年度がスタートしました。今年は、三洋電機洋友会発足25周年に当たり、洋友会本部では、記念行事を検討していますが、洲本地区でも特別な行事を実施したいと考えております。その節は、ご協力の程宜しくをお願いします。

4月13日に、淡路島全体が大変大きい地震に見舞われました。幸い会員に人身被害はありませんが、一部家屋などに被害が出たとお聞きしています。被災された会員の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今年度も基本方針に基づき、親睦と交流の場を多くしたいと思っております。

皆様方の積極的なご参加をお願い致します。



(あわじ花さじき)

(洲本地区会長:原下 正信)

1. 平成25年度 洲本地区総会の報告

4月19日(金)午後3時30分より、休暇村「南淡路」の会議室にて会員41名と会社、組合のご来賓をお迎えし開催致しました。議案の内容については、既に配布済みの議案書をご確認下さい。ここでは要旨のみご報告します。



1) 原下会長あいさつ(要旨)

先月、念願の車椅子2台を福祉施設に寄贈することが出来ました。改めてご協力頂いた皆様に御礼申し上げます。今後も継続して取り組みますので、引き続きご協力をお願いします。

2) ご来賓あいさつ(要旨)

① 穴見担当部長

会社の現状、3月度の決算見込み、4月1日以降の新体制と今後の業績の見込みなど幅広い報告がありました。

② 越川書記長

三洋労組の現状と問題点、Panasonic労組との労働条件、制度などの差異、今後の課題点、取り組むべき方向性についての報告がありました。

3) 平成24年度会務報告、会計報告、平成25年度活動方針(内容省略)

――全ての議案につき全員一致で承認されました――

4) 各クラブの活動報告

各クラブの代表から、1年間の活動結果と反省、次期への抱負、活動方針などにつき詳しい報告がありました。



(原下会長挨拶)



(穴見部長挨拶)



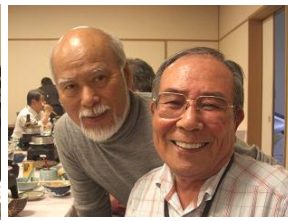
(越川書記長挨拶)

2. 洲本地区総会後の懇親会

地区総会終了後、会場を大広間に移して、ご来賓を含め39名の参加で懇親会を開催しました。美味しい海鮮料理と飲み放題のお酒で、久しぶりにお会いした会員同士が盃を交わし、昔話に花を咲かせました。スナップ写真で雰囲気を感じて下さい。



(田中さんの音頭で乾杯)



(楽しい懇親のひとときー)

3. 米寿おめでとうございす！！

3月31日に石川文雄さんがめでたく米寿を迎えられました。洋友会の規定に基づき、原下会長より米寿のお祝い金を贈呈致しました。石川さんー誠にありがとうございます。

(石川さんよりのお礼状です)

3月28日に米寿のお祝いを戴き、誠にありがとうございました。洋友会の皆様方に感謝の念で一杯です。

昭和60年に定年退職後、早朝に近くの山に登り、近所の皆様とラジオ体操や雑談で楽しみ、また近くの海に魚釣りに行き、毎日新鮮な空気を吸って生活していますが、気が付けばいつの間にか88歳になっていました。その間、大病もしましたが、今では毎日歩くことを心がけ、野菜中心の食事や入浴にも気を付けて毎日を送っていることが今日に至っていると思います。今後も出来るだけ長くこれを行きたいと考えています。ありがとうございました。



(石川文雄さん)

4. クラブ だより！！

1) ゴルフクラブ

(報告者：碓口悦男さん)

①3月29日(金)洲本ゴルフ倶楽部において、26名の参加で第75回のコンペを開催しました。

当日は、無風の曇り空で絶好のゴルフ日和になりました。結果、3名が3アンダーの好成績、ハンディの差で田中正之さんが見事に優勝、準優勝は廣岡義久さんでした。



(優勝した田中正之さんのコメント)

ハンディのお陰で優勝することが出来ました。年齢を重ねても一打一打を大切にプレイすることで優勝出来る事が判りました。今後も優勝目指して頑張ります！！

②4月26日(金)淡路カントリーにおいて、28名の参加で第76回のコンペが開催されました。

当日は不安定な天候と連休前の混雑で待ち時間が長く我慢の一日になりました。結果は、小畠和男さんが5アンダーで見事優勝、準優勝は阪井和生さんでした。



(優勝した小畠和男さんのコメント)

入部して4年4ヶ月で初めて優勝することが出来ました。今回は、HD20と、12番Hでイーグル逃がしのバーディが取れ、波に乗れたと思います。今後も優勝目指して頑張ります!!

2)釣いクラブ (報告者: 谷本 進さん)

桜の花開く3月28日(木)今年の初釣りにメンバー4名でメバル、ガシラ釣りにチャレンジ!! 午前5時半イーストリバー号(東川船長)にて出港、洲本沖にて投竿するも食いが渋くて苦戦。

場所を移動し、生いかなごを餌に再チャレンジ、結果各自の奮闘により程々の釣果になり一同満足し午前9時頃に納竿。竿頭は小西さんの14匹でした。



《Sさんの釣果》

《Kさんの大物ガシラ(26Cm)》

《小西さん/谷本さん/相田さん/佐々木さん》

5. 思い出アルバム

このコーナーでは、会員皆様方の懐かしい青春時代の写真をお借りし掲載します。

●記憶に残る”この1ページ” (投稿: 片山俊介さん)

1973年(40年前)三洋洲本野球部が初めて全国優勝した時の思い出の1枚です。高知県の旅館で「カツオのたたき」と「ニンニク」を毎日食べて戦ったのを思い出します。メンバーの大半が定年を迎えられましたが、今なお後輩達は伝統を守り頑張っています。今後も出来る限りOB会で応援して行こうと話しています。

●さて、私は誰でしょう? 正解は最終ページに掲載しています。

(Aさん)
24歳の頃!



(Bさん)
22歳でした!

(Cさん)
20歳の私!



(常陸宮賜杯全日本準硬式野球大会優勝: 片山俊介さん提供)

6. リレー訪問記 (今回は山口隆志さんです)

Q1. 原口 洋さんとの関係をお聞かせください

昭和40年の同期入社で、その後約4年間極板製造工程と一緒に仕事をしました。また、毎年開かれる同期の会でよくお会いしていました。お互いに55歳で早期退職しましたが、その時にも二人で相談して決めました。

Q2. 仕事の中での思い出は？

入社後約20年間は極板製造工程で多くの上司に巡り合いましたし、製法も順次改良されていたので結構楽しく仕事が出来たと思っています。その後、トワイセル部門に異動しましたが、生産立ち上げの時期でしたので何もかも手作業、生産ラインはカドニカ組立工程の旧ラインを改造して使用したり、生産治具も手作りして対応していました。10数名の女子で構成した製造ラインで苦勞も多かった分やりがいもありました。

Q3. 退職後はどのように過ごされていますか？

多くの趣味に没頭しています。オモチャの飛行機作り（リモコン、グライダー）が大好きで、数多く作って飛ばしています。また、流木を材料にして、イスや机、動物（イヌ、キリンなど）を造っています。今年4月に洲本文化体育館で開かれた”フリーマーケット”で販売しましたが、良く売れました。

絵を描くのも大好きで、入社早々当時の「絵画クラブ」に入りました。ポスターで2度「社長賞」を戴きました。今も「油絵教室」に通って勉強しています。

Q4. 今後のご予定は？

海外、特に台湾や中国各地を自転車で回りたいと思っています。観光ルートから外れた裏道の方が楽しいと思います。また、国内では毎年北海道にバイクでツーリングに行きます。これは今後2年に1回かな？身体の続く限りやってみたいですね！！

*4月25日のインタビュー前日までベトナム、カンボジアに7日間、アンコールワット近くの町でレンタサイクルで市内観光ーまだまだ若い！！

*次回は、川端 通さんを紹介して頂きました。

(対談は 野村、出嶋、木下編集委員です)



(山口隆志さん)



(山口さん力作の能面と飛行機)



(今年4月のフリーマーケットで販売)

●6月度の主な行事と事務所開所日

6月度の事務所開所日は次の通りです。気楽にお越しください

尚平成25年度前半の行事カレンダー&役員当番表はHPへ記載しています

(開所日は毎週火・木曜日の9:00~11:00: TEL:0799-23-9702)

洲本地区HPアドレス <http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp>

6/4 (火)	山口(喜) 皿池	6/6 (木)	三役会	6/11 (火)	役員会	6/13 (木)	萩野 吉井	6/18 (火)	橋本 裕口
6/20 (木)	松下 小西	6/25 (火)	原下 野村	6/27 (木)	配布日 山崎・山木				

★ 地区だよりはホームページに掲載してします。きれいな画像はHPをご覧ください。

〇思い出アルバムの正解は、写真A: 山口正義さん、B: 出嶋重夫さん、C: 皿池章秀さんでした。